

令和4年度 第3回 焼津市地域公共交通会議

【説明資料】



くるりん号(大井川地区デマンドタクシー)

令和5年1月16日(月曜日)

建設部道路課

(1) 報告事項

焼津市地域公共交通網形成計画における目標達成状況について

1. 計画に関する目標

指 標		基準値 (平成29年度)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
バスの年間利用回数 ※自主運行バス及び民間路線バスの年間利用者数を年度末人口で割った値	目標値	－	10.8回/人以上	10.8回/人以上	10.8回/人以上	10.8回/人以上	10.8回/人以上
	実績値	10.8回/人	10.6回/人	10.5回/人	7.7回/人	8.1回/人	9.1回/人
	達成状況	－	98%	97%	71%	75%	84%
人口カバー率 ※バス停半径500メートル圏内人口を、直近の国勢調査人口で割った値	目標値	－	93%	93%	93%	93%	93%以上
	実績値	93%	93%	93%	93%	93%	93%
	達成状況	－	100%	100%	100%	100%	100%
交通結節点におけるバス利用者数【焼津駅】	目標値	－	1,766人/日	1,825人/日	1,884人/日	1,942人/日	1,942人/日
	実績値	1,766人/日	1,807人/日	1,730人/日	1,266人/日	1,342人/日	1,455人/日
	達成状況	－	102%	95%	67%	69%	75%
【西焼津駅】	目標値	－	323人/日	334人/日	345人/日	355人/日	355人/日
	実績値	323人/日	402人/日	388人/日	281人/日	289人/日	316人/日
	達成状況	－	120%	116%	81%	81%	89%
【焼津市立総合病院】	目標値	－	236人/日	244人/日	252人/日	259人/日	259人/日
	実績値	236人/日	334人/日	329人/日	252人/日	260人/日	241人/日
	達成状況	－	142%	135%	100%	100%	93%
【大井川庁舎】	目標値	－	13人/日	15人/日	17人/日	19人/日	19人/日
	実績値	13人/日	13人/日	14人/日	14人/日	18人/日	21人/日
	達成状況	－	100%	93%	82%	95%	111%
※毎年6月の利用者で評価							
バス路線維持に係る市民一人当たりの年間負担額 ※自主運行バス市実質負担額及び路線バス市補助額を年度末人口で割った値	目標値	－	900円以内	900円以内	900円以内	900円以内	900円以内
	実績値	886円	981円	1,287円	1,375円	1,472円	1,404円
	達成状況	－	92%	70%	65%	61%	64%
地域による検討組織の数	目標値	－	1か所	2か所	3か所	3か所以上	3か所以上
	実績値	1か所	1か所	2か所	3か所	3か所	3か所
	達成状況	－	100%	100%	100%	100%	100%
協力企業・医院等の数	目標値	－	1社	2社	3社	5社	5社
	実績値	1社	1社	1社	1社	1社	1社
	達成状況	－	100%	50%	33%	20%	20%

2. 自主運行バス全体の目標

指 標		基準値	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		(平成28年度)					
沿線人口当たりの年間利用者数 ※年間利用者数を沿線人口（94,970人）で割った値。	目標値	－	1.2人	1.2人	1.2人	1.2人	1.2人以上
	実績値	1.2人	1.6人	1.5人	1.1人	1.1人	1.1人
	達成状況	－	131%	125%	92%	92%	92%
収支率 ※運賃収入及び有料広告収入を運行委託費で割った値。	目標値	－	21.0%	21.0%	21.0%	21.0%	21.0%以上
	実績値	21.0%	19.8%	13.9%	10.2%	9.7%	12.5%
	達成状況	－	94%	66%	49%	46%	60%
利用者満足度 ※市民意識調査において自主運行バス利用者で市内のバス路線が便利だと答えた市民の割合。	目標値	－	40.2%	41.4%	42.7%	44%	44%以上
	実績値	40.2%	31.2%	31.1%	29.4%	47.0%	－
	達成状況	－	78%	75%	69%	106%	－

令和4年度は4月～9月までの実績により算出

3. 自主運行バス路線別の目標

①焼津循環線

指 標		基準値	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		(平成28年度)					
沿線人口当たりの年間利用者数 ※年間利用者数を沿線人口（64,228人）で割った値。	目標値	－	1.7人	1.7人	1.7人	1.7人	1.7人
	実績値	1.7人	1.9人	1.81人	1.3人	1.3人	1.4人
	達成状況	－	111%	106%	75%	75%	82%
収支率 ※運賃収入及び有料広告収入を運行委託費で割った値。	目標値	－	32.8%	32.8%	32.9%	33.0%	33.0%
	実績値	32.8%	28.4%	20.1%	14.2%	13.3%	14.2%
	達成状況	－	87%	61%	43%	40%	43%

令和4年度は4月～9月の実績により算出

3. 自主運行バス路線別の目標

②大井川焼津線

指 標		基準値	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		(平成28年度)					
沿線人口当たりの年間利用者数 ※年間利用者数を沿線人口（32,565人） で割った値。	目標値	－	0.64人	0.76人	0.88人	1.0人	1.0人
	実績値	0.64人	0.54人	0.54人	0.46人	0.51人	0.52人
	達成状況	－	85%	71%	52%	51%	52%
収支率 ※運賃収入及び有料広告収入を運行委託費 で割った値。	目標値	－	9.7%	11.5%	13.3%	15.2%	15.2%
	実績値	9.7%	10.2%	8.9%	7.7%	7.9%	8.0%
	達成状況	－	106%	77%	58%	52%	53%

令和4年度は4月～9月の実績により算出

③大井川西部循環線

指 標		基準値	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
		(平成28年度)				
沿線人口当たりの年間利用者数 ※年間利用者数を沿線人口（21,342人） で割った値。	目標値	－	0.45人	0.63人	0.81人	1.0人
	実績値	0.45人	0.50人	0.45人	0.41人	0.39人
	達成状況	－	85%	71%	51%	39%
収支率 ※運賃収入及び有料広告収入を運行委託費 で割った値。	目標値	－	7.1%	8.9%	10.7%	12.5%
	実績値	7.1%	7.3%	3.7%	3.3%	2.9%
	達成状況	－	102%	41.5%	31%	23%

(2) 協議事項

- ア 令和4年度地域公共交通確保維持改善事業に係る事業評価（案）について
- イ 令和5年度自主運行バス運行計画（案）について
- ウ 令和5年度路線バス単独継続困難路線の対応について

令和4年度地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統）について、「中部運輸局における令和3年度・令和4年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価の実施方針」に基づき、事業の効果的かつ効率的な推進と地域全体のネットワークを踏まえた事業の評価及び見直しを検討するため、事業の実施状況を確認し、目標達成状況等の自己評価をする。

1. 対象路線

市域を跨ぐ幹線的バス路線と接続し、フィーダー（枝葉）系統として国の補助要件を満たしている自主運行バス路線

○大井川焼津線

大井川庁舎と焼津駅を結ぶ系統（4系統）

2. 評価対象期間

令和3年10月1日から令和4年9月30日まで

3. 事業評価（案）

P8、P9のとおり

協議会名: 焼津市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持改善事業

令和5年1月16日

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
大井川焼津線	大井川庁舎～焼津市立病院前～焼津駅前	・焼津市地域公共交通網形成計画に基づき、機能的な支線として、当該路線の運行を維持するとともに、利用促進事業を実施した。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	C 【目標】 ・収支率 15.2% ・焼津駅前・焼津市立病院前・大井川西部循環線の廃止に伴い、利便性や効率的な車両運用を考慮したダイヤの変更と情報発信 【達成状況】 ・収支率 7.9%(未達成) ・バス停利用者数 12,041人(未達成) 【考察】 収支率は、コロナの影響から回復できていないこと、計画作成時よりも運行経費が上昇していることから、目標値を下回る結果となった。 利用者数については、車両の感染症対策や利用促進策を行っているが目標値には及ばなかった。	・結節点である大井川庁舎の機能を活かし、デマンドタクシーとの乗り継ぎによる利便性向上について、さらなる周知を図る。 ・利用実態に則した運行内容の見直しについて、地域による委員で構成する大井川分科会において協議を進めている。
	大井川庁舎～グランリバー前～焼津駅前	・自己評価及び二次評価を受け、新たに以下を実施した。 ①大井川西部循環線の廃止に伴い、利便性や効率的な車両運用を考慮したダイヤの変更と情報発信 ②大井川地区デマンドタクシーとの乗り継ぎがしやすいダイヤのチラシを作成し配布			
	焼津駅前～グランリバー前～大井川庁舎	・昨年に引続き以下を実施。 ①経路図及び時刻表の市内病院、商業施設、公共施設への配置・配布、②転入者への路線図及び時刻表の配布、③自治会別の通院、買い物時刻表の作成、④バスを利用した地域資源等を巡るウォーキング事業、⑤市職員へのバス利用啓発			
	焼津駅前～焼津市立病院前～大井川庁舎				

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和5年1月16日

協議会名：	焼津市地域公共交通会議
評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>焼津市地域公共交通網形成計画に基づき、「市民が暮らしやすく 誰もが移動しやすい 交通環境が充実したまち やいづ」を基本的な理念とし、路線バスと自主運行バスのネットワーク化を図っていくとともに、地域住民の快適な日常生活をサポートするためのサービスを提供することを目指す。</p> <p>この事業は、市内大井川地区を運行する自主運行バス路線について、幹線(JR東海道線と民間路線バス)に対する支線として機能させ一体的な公共交通ネットワークを構築し、地域住民の生活行動にあった移動手段を確保することを目的としており、通院や買い物、JR東海道線への乗り継ぎなど、地域住民の日常生活にあった公共交通サービスを確保維持するために必要である。</p>

イ 令和5年度自主運行バス運行計画（案）について

来年度の自主運行バス運行計画（案）について、焼津市地域公共交通会議において対応方針等を検討・調整し、その結果を静岡県生活交通確保維持対策協議会へ報告する。

1. 各路線の運行計画（案）

路線名	運行計画（案）
焼津循環線	●現行通りのルート、バス停、便数とする。
大井川焼津線	●現行通りのルート、バス停、便数とする。 ※今後の運行のあり方について、地域公共交通大井川分科会と連携して協議・検討を実施する。
焼津 I C 周辺地域デマンドタクシー	●現行通りのルート、バス停、便数とする。
・大井川地区デマンドタクシー	●現行通りのルート、バス停、便数とする。 ※運行の改善内容について、地域公共交通大井川分科会と連携して協議・検討を実施する。
・大島・三和地区デマンドタクシー	●現行通りのルート、バス停、便数とする。

2. 実施する利用促進策（案）

- ・バスとデマンドタクシーを組み合わせた利用に関する案内及び周知
- ・バスを利用し地域の史跡や自然を鑑賞するツアーなど利用促進事業の充実
- ・地域単位での時刻表の作成
- ・公共施設、医療機関及び商業施設、転入者への時刻表の配布
- ・自治会や民生委員・児童委員協議会など関係団体の地域の会合におけるデマンドタクシー出前講座の開催
- ・バス車両への感染症予防対策の継続
- ・広報誌へのバス利用の呼びかけに関する記事の掲載
- ・小学生が描いたバスの絵を車内に展示する企画の実施
- ・回数券の販売

ウ 令和5年度路線バス単独継続困難路線の対応について①

路線バスの運行事業者が「静岡県生活交通確保維持対策協議会」に提出した「事業者単独での旅客運送事業の継続が困難である旨の申出」に記載された路線（単独継続困難路線）について、地域公共交通会議において対応策等の検討・調整をし、その結果を同協議会へ提出する。

1. 路線の概要（国県補助系統・地域間幹線系統）

路線名	系統（起終点、主な経由地）	運行便数	路線距離	主な役割
五十海大住線	清里(藤枝市)～西焼津駅、静岡福祉大学～焼津市立病院	平日：27便	往路：12.4km 復路：12.4km	西焼津駅～静岡福祉大学間の通学利用。 大富、豊田地区～西焼津駅間の通勤・通学利用。
焼津岡部線	焼津駅前～坂本～岡部営業所	平日：42便 土日祝：25便	往路：6.9km 復路：7.4km	東益津地区～焼津駅間の通勤・通学利用。
藤枝吉永線	藤枝市立総合病院～藤枝駅、清流館高校～飯淵	平日：24便 土日祝：18便	往路：14.7km 復路：14.7km	大井川地区～藤枝駅間の通勤・通学利用。
藤枝相良線	藤枝駅南口～下江留、静波海岸入口～相良営業所	平日：30便 土日祝：20便	往路：24.6km 復路：24.6km	大井川地区～藤枝駅間の通勤・通学利用。

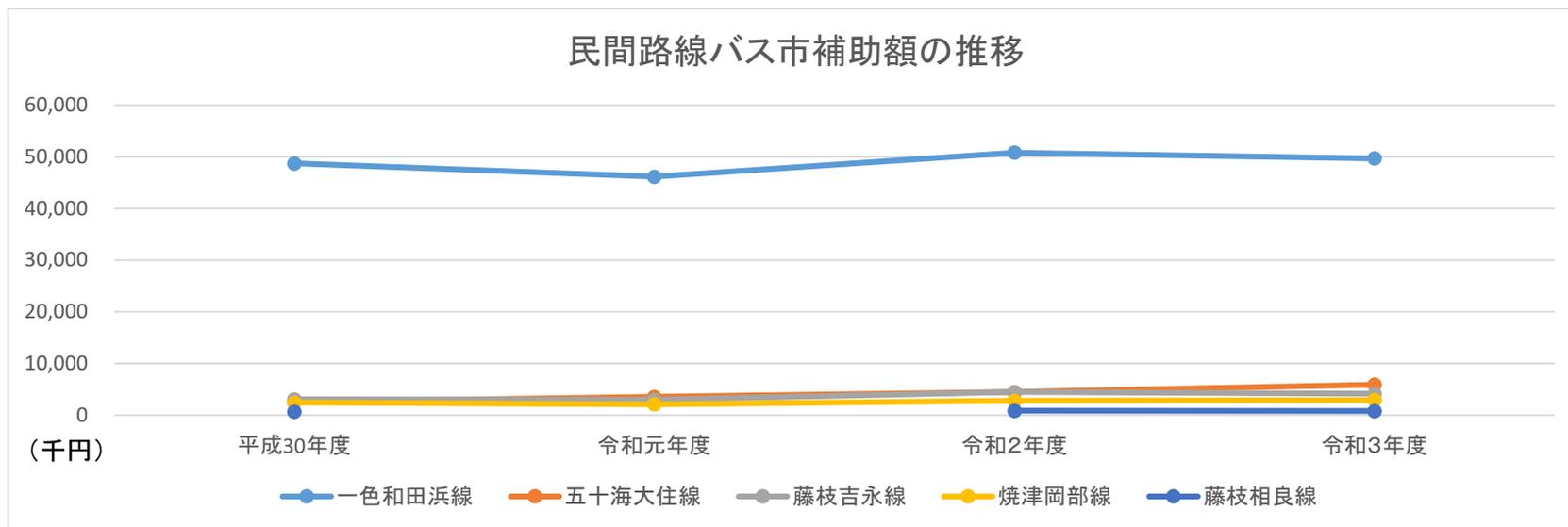
※2022年10月30日現在のダイヤの本数を記載

令和5年度路線バス単独継続困難路線の対応について②

2. 路線の概要（市単独補助系統）

路線名	系統（起終点、主な経由地）	運行便数	路線距離	主な役割
一色和田浜線	一色まわり （焼津駅前～焼津市立病院、田尻北～焼津駅前）	平日：13便 土日祝：12便	往路：20.4km 復路：0.0km	和田、港、小川地区～ 焼津駅間の通勤・通学 利用。 和田、港、小川地区～ 市立病院間の通院、同 病院周辺の商業施設へ の買い物利用。
	一色まわり （水産加工センター～焼津駅前）	平日：2便 土日祝：1便	往路：10.7km 復路：0.0km	
	一色まわり （焼津駅前～焼津市立病院～水産加工センター）	平日：1便 土日祝：1便	往路：9.7km 復路：0.0km	
	和田浜まわり （焼津駅前～田尻北、焼津市立病院～焼津駅前）	平日：13便 土日祝：13便	往路：0.0km 復路：20.6km	
	和田浜まわり （水産加工センター～焼津市立病院～焼津駅前）	平日：2便 土日祝：1便	往路：0.0km 復路：9.9km	
	和田浜まわり （焼津駅前～下浜東洋水産前）	平日：1便	往路：0.0km 復路：8.4km	
五十海大住線	清里（藤枝市）～豊田～西焼津駅北口	土日祝：18便	往路：6.4km 復路：6.3km	大富、豊田地区～西焼 津駅間の通勤・通学利 用。
	西焼津駅南口～静岡福祉大学、焼津市立病院	平日：4便	往路：5.7km 復路：5.7km	
藤枝吉永線	藤枝駅前～飯淵	平日：7便 土日祝：6便	往路：11.0km 復路：11.0km	大井川地区～藤枝駅間 の通勤、通学利用。

3. 市補助額の推移



	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
一色和田浜線	48,722,596	46,149,702	50,789,325	49,676,704
五十海大住線	2,535,796	3,522,109	4,461,904	5,892,605
藤枝吉永線	3,050,267	2,932,916	4,446,764	4,109,070
焼津岡部線	2,423,663	2,089,866	2,751,370	2,899,316
藤枝相良線	643,969		827,182	791,466
合計	57,376,291	54,694,593	63,276,545	63,369,161

令和4年度市で実施する路線バスへの補助（見込額）

1. 地域間幹線系統への補助（国・県と協調した補助制度）… P 12

対象路線：五十海大住線（清里～焼津市立病院）、焼津岡部線（焼津駅前～岡部営業所）、藤枝吉永線（藤枝市立病院～飯淵）、藤枝相良線（藤枝駅南口～相良営業所）

- 令和4年度焼津市地域間幹線系統確保維持費補助金 令和3年度
約17,148千円 (7,402千円)

2. 市単独補助系統… P 13

対象路線：一色和田浜線、五十海大住線（西焼津駅南口～焼津市立病院、西焼津駅北口～清里）、藤枝吉永線（藤枝駅前～飯淵）

- 令和4年度焼津市バス路線維持特別対策事業費補助金 令和3年度
約46,933千円 (55,967千円)

3. 延伸した焼津大島線への補助

対象路線：焼津大島線（静岡福祉大学～大井川庁舎）

- 令和4年度焼津市バス路線維持特別対策事業費単独継続困難系統区間補助金

約31,776千円

4. 対応（案）

対象路線については、朝夕は主に通勤・通学者の移動手段として利用され、日中は通院・買い物などの移動手段として利用されており、市民等の生活交通として必要不可欠であることから、以下のとおりの対応をする。

- 運行事業者、国・県及び関係市町と協議・調整を図りながら、利用促進策及び収支改善策を検討・実施し、市民の生活交通路線として欠損が生じた場合には、予算の範囲内においてこれを補助する。

5. 地域間幹線系統に関する評価

地域間幹線系統については、「静岡県地域間幹線系統確保維持改善事業評価」に基づき、地域間幹線系統市町取組シート（P17）を作成し、静岡県生活交通確保対策協議会へ提出する。

地域間幹線系統市町取組シート
市町名 焼津市

系統名	取組内容
五十海大住線	<ul style="list-style-type: none"> ・国庫補助減額分など欠損分について、関係市（藤枝市）とともに負担し、路線維持をする。 ・市作成のバス路線図に当該路線のバス停を記載。 ・市ホームページに上記路線図及び運行事業者ホームページへのリンクを設定し、住民への周知を図る。 ・路線バスを含めた市内バス路線の現状に関する記事を広報紙に掲載し、利用促進を図る。
焼津岡部線	<ul style="list-style-type: none"> ・国庫補助減額分など欠損分について、関係市（藤枝市）とともに負担し、路線維持をする。 ・市作成のバス路線図に当該路線のバス停を記載。 ・市ホームページに上記路線図及び運行事業者ホームページへのリンクを設定し、住民への周知を図る。 ・路線バスを含めた市内バス路線の現状に関する記事を広報紙に掲載し、利用促進を図る。
藤枝吉永線	<ul style="list-style-type: none"> ・国庫補助減額分など欠損分について、関係市（藤枝市）とともに負担し、路線維持をする。 ・市作成のバス路線図に当該路線のバス停を記載。 ・市ホームページに上記路線図及び運行事業者ホームページへのリンクを設定し、住民への周知を図る。 ・路線バスを含めた市内バス路線の現状に関する記事を広報紙に掲載し、利用促進を図る。
藤枝相良線	<ul style="list-style-type: none"> ・国庫補助減額分など欠損分について、関係市町（藤枝市・牧之原市・吉田町）とともに負担し、路線維持をする。 ・市作成のバス路線図に当該路線のバス停を記載。 ・市ホームページに上記路線図及び運行事業者ホームページへのリンクを設定し、住民への周知を図る。 ・路線バスを含めた市内バス路線の現状に関する記事を広報紙に掲載し、利用促進を図る。